

トップ高銘柄の材料(2026/1/27)

(株)カブ知恵

No.	コード	会社名	株価	前日比 (%)	材 料
1	3103	ユニチカ	484	+19.80	AIブームによる半導体パッケージ基板向け「ハイエンドガラスクロス(ガラス纖維クロス)」の供給逼迫が買い材料。ユニチカのガラス纖維事業部はIC分野向け織物・加工品を主力としており、プリント基板用クロス(ガラスクロス)でAI関連需要に間接的に絡むポジション。クアルコムがユニチカを訪問し、供給拡大を打診したとの報道(Nikkei Asia、iClarifiedなど)への思惑も。
2	4960	ケミプロ化成	1,040	+16.85	前週(1月21-22日頃)から「高市トレード再燃」としてペロブスカイト太陽電池普及に向けた国策追い風が材料視され、S高を連発。脱レアース関連の高付加価値製品(省エネ材料や特殊ケミカル)の好調が背景にあり、投資家心理を刺激。
3	4973	日本高純度化学	4,860	+16.83	1/26、取引終了後に発表された2026年3月期の業績予想大幅上方修正と大幅増配が強く好感された。背景として、主力の電子基板向け貴金属めつき薬品(金・銀など、世界シェア高いニッチ製品)の販売が堅調。特に生成AIサーバー・データセンター拡大による半導体パッケージ/モジュール需要増が追い風。
4	7794	イーディーピー	558	+16.74	1/27の「対米投融資、人工ダイヤ生産事業が有力に「第1号」は複数案件=関係筋」との報道が買い材料。イーディーピーは単結晶ダイヤモンドの製造・販売を手掛ける専業企業で、合成ダイヤ関連の最有力銘柄として連想買いが集中。
5	1514	住石ホールディングス	709	+16.42	1/27の「対米投融資、人工ダイヤ生産事業が有力に「第1号」は複数案件=関係筋」との報道が買い材料。住石HD傘下のダイヤマテリアル株式会社は長年の鉱山経営で培った爆発技術を活用して多結晶ダイヤモンドの製造販売をおこなっている。国内でダイヤモンドの合成から分級まで一貫生産を行っており、この衝撃圧縮法によって合成される多結晶ダイヤモンドの市場では、世界トップクラスの生産・販売量を誇っている。
6	9235	売れるネット広告社グループ	757	+15.22	1/27、午前中に発表された子会社「Bitcoin Savior」による世界規模の暗号資産回収プラットフォーム「CryptoDiver」との戦略的業務提携が買い材料視された。「CryptoDiver」は世界78カ国展開のプラットフォームで、パスワード忘れなどで凍結された未解錠暗号資産(主にBTC)の回収案件を扱う。